



平成 28 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社エイチ・アイ・エス  
代表者名 代表取締役社長 平林 朗  
(コード番号 9603 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 海外事業担当  
本社海外営業本部長 波多野 英夫  
(TEL 03-5908-2346)

## Group MIKI Holdings Limited と当社による 提携関係強化のための検討開始について

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：平林 朗、以下 H. I. S.）及び Group MIKI Holdings Limited（本社：香港 Group CEO：檀原 徹典、以下ミキグループ）は、両社による協業提携関係の一層の強化を目指し、ミキグループの連結子会社化（現在は持分法適用関連会社）の可能性を含めて、下記 2 のテーマについて検討を開始することに合意しましたので、ここにお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本検討の開始に至った背景

昨今の日本におけるインバウンド客の増加に見られるように国際交流人口は年々増加し、観光産業への期待感が高まっています。一方、世界各地で起こる災害、疫病、テロなどの地域リスクによって日本人海外渡航者数は大きく減少しております。さらに人口減少が予想される日本の海外旅行事業は活発なシニア層に牽引されているものの、若者世代の海外旅行意欲低下に見られるように次世代マーケットの動向は不透明です。また、旅行商品販売方法も従来の対面販売からインターネットを使ったオンライン販売が大きなシェアを占めるようになってきており、H. I. S. 等の旅行代理店やミキグループ等のランドオペレーターはオンライントラベルエージェント、あるいは航空会社、ホテルなどによる直接販売などこれまでと異なる業種との競争にも直面しています。一方、旅行商品の仕入面でも中国海外渡航の自由化は一夜にして 1 億人規模の巨大マーケットを生み出し、アジア諸国の経済成長と合わせ、旅行業界は急激に需要過多となり、仕入はより困難になってきております。また、前述のとおりオンライン販売も、航空会社、ホテル等の旅行会社に依存しない消費者への直販を加速させ旅行会社は必要とする航空座席数、宿泊部屋数を獲得できないと言う新たな課題への対応も迫られています。

安定した仕入れを実現する為には多様なマーケットの獲得と送客絶対量を確保する必要があり、早急に日本のみならず世界へ販売市場の拡大を図ると同時に、オンライン販売の強化を行う必要があります。現在に至るまでも、欧州エリアでのツアーデスクやカスタマーサービスにおける業務委託などの提携をしてきましたが、より一層の提携強化が必要と考えております。

## 2. 本検討の実現により両社が目指す姿

両社は主にオンライン事業、及びアジアマーケットに対する事業促進における協業を B to C、B to B の両方で進めることにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ることを目指します。

### (1) オンライン事業

両社の持つ商材、販売チャンネル、システム等の経営資源を統合し相乗効果を出すと共に、よりシステム投資を加速させ、B to C、B to B 両事業領域で世界的な認知度を持ったオンラインエージェント及びオンラインオペレーターを目指します。

### (2) グローバルアクティビティープロバイダー

両社の持つ世界最大級のネットワークを活かし、ワールドワイドでタイムリーな企画、提案、商品造成を実現し、今後増加が予測される FIT 旅行者に良質かつユニークな旅行商品とサービスを提供いたします。また今後拡大が見込めるアジアマーケットにおいて多言語対応を実現し、世界一のアクティビティープロバイダーを目指します。

### (3) 世界をカバーするランドオペレーター

これまでヨーロッパ専門ランドオペレーターであったミキグループは H. I. S. の SKY hub 事業との連携を強化することにより、すべての地域を手配できるランドオペレーターとなることを目指します。この分野における協業に関しては、ミキグループは引き続き H. I. S. と競合する旅行会社を顧客として営業活動を行うため、H. I. S. とは完全に分離された組織を維持し、情報管理を徹底し独立した中立なオペレーターの立場を維持することを両社において事前に確認しております。

## 3. 本検討の推進体制

両社は「検討委員会」（仮称）を設置し、本検討を開始します。

## 4. 今後の予定

両社は、本検討（日程の検討を含む）を包括的な観点から直ちに開始いたしますが、より早急に協業の開始が必要であると考えられるオンライン事業を優先いたします。

5. 相手先の概要（平成 28 年 7 月 22 日現在）

(1) 名称	Group MIKI Holdings Limited		
(2) 所在地	中華人民共和国香港特別行政区		
(3) 代表者の役職・氏名	Group CEO 檀原 徹典		
(4) 事業内容	ツアーオペレーター事業を営む MIKI Travel グループの 持株会社、経営企画・管理		
(5) 資本金	116 千ユーロ		
(6) 設立年月日	昭和 47 年 9 月 13 日		
(7) 大株主及び持株比率	当社 46.67%（譲受手続き中含む） その他株主 53.33%		
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	当社は、当該会社の発行済株式数の 46.67%（譲受手続き中を含む）を所有し ております。	
	人的関係	平成 28 年 6 月開催の当該会社の株主総会 において、当社の執行役員 1 名及び従業員 1 名が、当該会社の取締役を選任されまし た。	
	取引関係	当社と当該会社は相互にホテル商品等の 売買があります。	
	関連当事者への 該当状況	当該会社は当社の関連会社であることか ら、関連当事者に該当します。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態（単位：千ユーロ）			
決算期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期	平成 27 年 12 月期
連結純資産	93,575	100,323	93,119
連結総資産	173,710	187,722	175,160
1 株当たり連結純資産	567	608	564
連結売上高	629,809	629,499	657,654
連結営業利益	19,808	11,377	△5,912
連結経常利益	20,203	12,028	△6,101
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,899	8,804	△6,140

以 上